

# 防災監視のクオリティを高めます。

## 伸縮データ集録装置 NetLG-501



### 1 広い測定範囲と高分解能

引き出し1mの自己張力ワイヤを内蔵し、測定範囲記録±3276.7mm・本体表示±1999.9mmを不感帯無く分解能0.1mmで計測します。

### 2 低消費電力

市販のリチウム電池1個で126日以上、サブ電池を合わせると7ヶ月以上の長期観測・警報発信が可能です。毎秒間隔でサンプリング・警報判定を行っています。液晶表示では時間移動量と総移動量が交互に表示されます。

### 3 長期記録・CFカード回収

本器は1分データ(127時間分)と任意の記録間隔(5分、10分、20分、1時間、2時間、6時間、12時間、1日)のダブル方式でデータ記録することが可能(1時間サンプリング約10ヶ月以上)。ネットワークコントローラ(別売)を用いCFカードにデータの回収が行えます。

### 4 確実な警報機能

時間移動量・日移動量の警報値を設定して、この設定値を超えた場合に警報出力することができます。この場合、任意の秒数以上連続で警報値を超えた場合のみ警報出力を行う機能を有しているため、自然障害や人為的ミスによる誤報を大幅に軽減します。

### 5 耐環境性

回路の侵入経路全てにサージアブソーバーを配し、静電気や外来ノイズに対応するとともに、広温度範囲(-20℃~55℃)での安定動作を可能とする事で悪環境下においても確実な監視・観測をお約束します。

### 6 ネットワーク対応

半自動のデータ回収から全自動のデータ回収へ容易に移行できます。

## 機器構成例

ネットワーク対応伸縮データ集録装置  
NetLG-501と警報ユニットAL-TypeA



### ●基本的な運用方法●

携帯型ネットワークコントローラNetCT-1を使用して、測定条件の設定やCFカードでデータ回収を行います。

伸縮データビューアを用いてデータの確認・出力を実施。またはD-Stationで作図・作表を行います。



各種ネットワーク機器と  
接続して運用する方法

裏面へ

## オサシの警報システム

※2種類以上の警報を別々に出力させるには警報出力装置NetAL-1が別途必要となります。

### ● 6つの段階警報設定が可能

・ 時間移動量警報 日移動量警報, 経時移動量警報 × 4つ

### ● 経時移動量警報の経過時間は任意に設定可能

・ 下記の6つの中から選択可能  
⇒ 10分, 1時間, 1時間×2(2時間継続), 1日, 5日, 10日

### ● 様々な誤警報防止機能

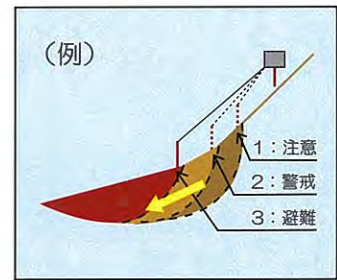
・ 警報確認時間…自然障害や人為的ミスによる誤警報の防止  
⇒ 任意に設定した数秒間以上連続で警報値を超えた場合のみ警報値以上と判定  
・ ヒステリシス…警報多発の防止  
⇒ 警報値付近で移動速度が微妙に変動しても繰返し警報が起りません。

### ● 1秒毎に測定・警報判定, 1分毎に集計・記録

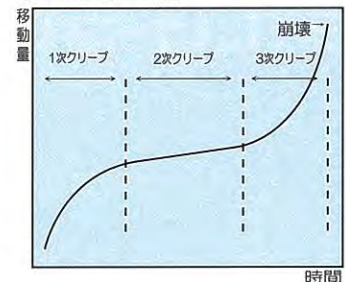
・ 毎秒監視かつ測定及び警報判定を行い, 毎分及び任意設定時間に集計・記録  
⇒ 突発警報の解析に役立ちます。

### ● 警報判定無効時間の設定が可能

・ 一旦警報を出した後警報判定を中断し, 任意に設定した時間に再度判定を行う設定も可能  
⇒ 移動し続けている場合は一定時間毎に警報が出るので, 移動の継続性を判断出来ます。



クリープ曲線 (例)



NetLG-501を使った遠隔観測例

### 地すべり監視の現場で活躍

警報を段階的に設定できる機能を利用しているいろいろな活用ができます。



～例～  
注意・警戒・避難の3段階で、回転灯やサイレンを駆動させ危険を知らせる



※事務所側・現場側など複数箇所から同時に回転灯やサイレンを駆動させることも可能です。



## 機器仕様

- 名称/型番 伸縮データ集録装置/NetLG-501
- 検出方式 ポテンショメータ
- 分解能 0.1mm
- 記録間隔 1分と以下の任意の記録間隔のダブル方式  
5分、10分、20分、1時間、2時間、6時間、12時間、1日
- 記録内容 インターバル毎の正時値、平均値、最小値、最大値
- 警報接点容量 DC30V500mA(Max), AC100V150mA(Max)
- 動作温度範囲 -20℃～55℃(但し結露しないこと)
- 外形寸法 141.2H×180W×208D(寸法公差±1mm)
- 重量 約2.8kg



「OSNET」は、  
株式会社オサシ・テクノスの  
商標です。

OSNETはオサシ・テクノス仕様によるネットワークの総称です。OSNETは最大接続機器数64台、各機器間の延長距離1km(単線0.9mm以上のツイストペア)でネットワークを構築できます。最大の特徴は、電源のない山間部等でもご利用可能なりチウム電池稼働のネットワークです。またネットワークに機器を追加することで、遠隔地からのデータ回収や、警報出力等も可能になります。



大地の声を伝えます  
株式会社 **オサシ・テクノス**



JQA-QM5789

本社 / 〒780-0945 高知県高知市本宮町65-3  
Tel: 088-850-0535(代) Fax: 088-850-0530  
東京本社 / 〒105-0004 東京都港区新橋5-30-7(加賀ビル3F)  
Tel: 03-5472-2805(代) Fax: 03-5472-2807  
九州支店 / 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-1-17(岩保ビル駅南4F)  
Tel: 092-434-9200(代) Fax: 092-434-9201

※機器の仕様は予告なく、改良・変更をすることがあります。あらかじめご了承ください。

※詳細な仕様は、ホームページにてご確認ください。

<http://www.osasi.co.jp/>

代理店